

事業報告書

(令和 6 年度)

社会福祉法人 親誠会

事業報告書

令和6年度

社会福祉法人 親誠会

＜障害者支援施設 山口秋穂園＞

令和6年度におきましては、障害者支援施設「山口秋穂園」が開園40周年を迎え、節目の年でもありました。関係者の皆様のお力添えをいただきまして今日を迎えられました事に深く感謝いたしております。

本年度は、報酬改定の中で当事業所に影響を及ぼす内容が示されました。生活介護事業における基本部分の見直しが行われ、日額単価から時間単価へ変更となりました。サービス提供時間に応じた評価の導入により、従来のサービス内容の見直し、検討も視野にいれなければならない状況も予測される中、光熱水費や食材費等の高騰も続いており、厳しい収支状況となりました。今後も制度等の変化に柔軟に対応しながら資金運用等を活用し、事業運営を推進していかなければなりません。

感染症においては、新型コロナウイルスの感染分類が第5類へ移行後も、それ以前と同様の感染対策に取り組みながら事業を継続してまいりましたが、12月初旬に新型コロナウイルス感染の利用者が判明し、残念ながらクラスターを発生させてしまいました。終息までに約1ヵ月を要してしまい、その間、事業運営に少なからず影響を及ぼす事態となりました。今後も新型コロナウイルスのみならず、感染症の流行状況に注視しながら感染予防対策に努めていきたいと思えます。

業界全体の問題となっている人材確保策として、処遇改善支援補助金を取得して処遇の改善を図るとともに、職員の資質の向上にも目を向け、オンライン研修がスタンダードとなっている現状ではありますが、多様な研修に参加できるように努めました。

設備整備につきましては、耐用年数経過や老朽化による空調設備（エアコン）、厨房器具、防犯カメラ等の更新を行っております。また、固定資産物品の職員用パソコン10台を更新しております。

福祉事業を取り巻く情勢は変化しており、より一層運営状況を的確に把握し、質の高いサービスを提供していきたいと思えます。

〔利用者の支援・健康管理〕

利用者の生活の質の向上を図る事ができるように、また、その人らしい快適な生活が送れるように個々の状況およびニーズに基づいた個別支援計画書を作成し、計画に基づいて適切なサービスの提供に努めるとともに、モニタリングを通して確認を行い、利用者の実情に沿った計画の見直しなど、サービスの向上に努めました。

健康面においては、毎日の体温測定をはじめ日常の観察を密にして健康状態の把握に努め、年2回の定期健康診断を実施するとともに、嘱託医及び医療機関との連携を図り、利用者の健康維持、疾病の早期発見・治療に努めました。予防医療への取り組みとして、前年に引き続き、山口県歯科医師会口腔保健センターの協力のもと訪問歯科診療の実施と継続した口腔ケアを行い、嚥下機能の低下が見られる利用者を対象に山口コ・メディカル学院の講師による嚥下機能訓練を実施、食事形態等に関して指導助言を仰ぎ、誤嚥性肺炎等の疾患の予防に努めました。また、障害に伴う二次障害による機能低下への予防として、理学療法士によるリハビリテーシ

ョンにて介入を図り、利用者の身体機能の維持に努めました。感染症への対策としては、職員の研修への参加や当施設における感染予防対策の周知徹底を都度行う事により予防に対する意識を高めると共に、感染症予防・感染症対策マニュアルを都度見直し、インフルエンザやノロウイルス等の予防に細心の注意を払いました。感染症が疑われる症例発生時には、マニュアルに従い早期段階での医療の提供を行い、重症化を防ぐ事に努め感染の拡大の防止を図りました。

新型コロナウイルス感染症の5類移行後の対応として、既存の「新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」を変化する状況に応じて都度見直し、作成されたマニュアルに従い、感染予防の徹底を図りました。疑われる症例に対しては、管理者の指示のもと早期の段階で園内における感染拡大予防対策を実施し、協力医療機関より指示を受け診察、確定診断を行う等の対応をし、感染者発生時には医療機関より投薬等の指示を受け利用者の状態の管理を行い、重症化が予測される利用者は入院等で対応し重症者を出すことなく園内における新型コロナウイルス感染症の終息を図ることができました。

栄養管理については、個人ごとに体重の増減や食事摂取量を記録しながら栄養マネジメントを行いました。関連職種と連携しながら食事量・運動量・間食量・食事形態の調整を行い、栄養状態の維持・改善に努めました。

日々の食事や行事食は、十分な栄養がしっかりとれるように、利用者・職員の意見や残食量等も考慮しながら献立を作成しました。また、委託業者と給食検討会議を毎月行い、情報を共有することによって、より質の高い、安心・安全な食事を提供できるように努めました。

〔各行事と地域交流〕

今年度の各行事や地域交流につきましては、昨年同様に新型コロナウイルス感染症の感染対策を最優先として、内容の変更や時間短縮、中止などの対応を行いながら実施いたしました。

上期の買物訓練は、サンパークあじすでの買物を中心として、帰園後には食堂に集まり、購入したお菓子などの飲食を楽しみました。また、下期のリフレッシュ活動では、理学療法士の指導のもと、棒とダンベルを使った体操やエビカニクス体操、レクリエーションなどを実施し、利用者の健康維持やストレスの軽減に努めました。

秋の野外給食は、保護者の皆様をご招待せず、利用者と職員で行いました。食事では、お肉や魚介類、野菜などのバーベキューのほか、焼きそばやたこ焼き、沢山の料理のオードブルにフルーツやデザートといった豪華な食事を楽しみました。また、催し物では、野球をテーマにした職員の対抗競技があり、勝利チームを予想した利用者の中から、抽選で豪華な景品が当たるなど、大いに盛り上がりました。

社会見学は11月に二班に分かれ行い、かめ福オンプレイスで食事会をいたしました。食事会場を全て貸し切り、感染対策を徹底して豪華なコース料理を堪能。また、食事の後にはゆめタウン山口にてゆっくりと買物を楽しみました。

その他、年末恒例の餅つき大会は、12月初旬から発生した新型コロナウイルス感染症の感染により、中止を余儀なくされました。

地域交流ではふれあい型給食サービス事業として、二島地区独居老人宅へのお弁当の提供を毎月実施しております。約30食のお弁当の盛り付けから配送に至るまで、地元ボランティアグループあさひの会、JA婦人部、婦人会、食生活改善推進員、給食ボランティアの方々の多くの支援を受け事業を実施しました。

尚、物価高騰の影響から平成11年から受託開始した当事業は、今年度末をもちまして終了することになりました。

〔生産活動支援〕

- 軽作業 1 班ではオノダネイル(株)からの委託作業の受注が減少し、収入減となった。
- 軽作業 2 班では干支土鈴の売上げが前年度より伸び、収入増となった。
- 軽作業 3 班では(有)藤原工業の受注量が大幅に伸び、収入増となった。
- きくらげ班では前年度より取引先での売り上げが伸び、収入増となった。

※ 全体の売上は、対前年度実績比 1 6 . 2 % 増。

入退所者（利用契約者）状況

令和6年度

月	サービス種類	月初利用契約者数			新規利用契約者数			利用契約解除者数		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
4	施設入所支援	39	19	58	0	0	0	0	0	0
	生活介護	42	20	62	0	0	0	0	0	0
5	施設入所支援	39	19	58	1	0	1	0	0	0
	生活介護	42	20	62	1	0	1	0	0	0
6	施設入所支援	40	19	59	0	0	0	0	0	0
	生活介護	43	20	63	0	0	0	0	0	0
7	施設入所支援	40	19	59	0	0	0	0	0	0
	生活介護	43	20	63	0	0	0	0	0	0
8	施設入所支援	40	19	59	0	0	0	0	0	0
	生活介護	43	20	63	0	0	0	0	0	0
9	施設入所支援	40	19	59	0	0	0	1	0	1
	生活介護	43	20	63	0	0	0	1	0	1
10	施設入所支援	39	19	58	0	0	0	0	1	1
	生活介護	42	20	62	0	0	0	0	1	1
11	施設入所支援	39	18	57	0	0	0	1	0	1
	生活介護	42	19	61	0	0	0	1	0	1
12	施設入所支援	38	18	56	0	0	0	0	0	0
	生活介護	41	19	60	0	0	0	0	0	0
1	施設入所支援	38	18	56	1	0	1	1	0	1
	生活介護	41	19	60	2	0	2	1	0	1
2	施設入所支援	38	18	56	0	0	0	0	0	0
	生活介護	42	19	61	0	0	0	0	0	0
3	施設入所支援	38	18	56	1	0	1	1	0	1
	生活介護	42	19	61	1	0	1	1	0	1
計		施設入所支援			3	0	3	4	1	5
		生活介護			4	0	4	4	1	5

令和6年度月別事業実施状況

月	行 事	見学・実習・慰問等	販 売
4	開園記念日・室長任命式 利用者インゲン検診 花見会、レクリエーション大会 家族会役員会 家族会総会		
5	理事会		
6	喫茶の日 評議員会 理事会 利用者・職員健康診断	山口総合支援学校実習 (1名)	
7	海岸清掃 焼肉（誕生会）	山口総合支援学校実習 (1名)	
8	納涼会		
9		山口総合支援学校実習 (1名)	
10	野外給食	山口総合支援学校実習 (1名) 山口南総合支援学校実習 (1名)	
11	社会見学(かめ福オンプレイスにて食事会、ゆめタウンで買い物) 総合防火講習 利用者健康診断 鍋（誕生会） 職員健康診断（夜勤者のみ） インフルエンザ予防接種		あいおまつり 二島まつり

月	行 事	見学・実習・慰問等	販 売
1 2	クリスマス会(行事食のみ提供) 餅つき大会（中止） ※新型コロナウイルス感染拡大により		
1	初詣（秋穂正八幡宮） 鍋（誕生会）		
2	喫茶の日 津波、高潮避難訓練 虐待防止研修	山口総合支援学校実習 (3名)	
3	理事会 評議員会 寿司会（誕生会） 居室替え		

毎月、隔月行った行事・会議

誕生会（隔月）	避難訓練	職員会議	給食サービス
リフレッシュ活動	体重・血圧測定	ケース会議	
買物訓練	保菌検査	給食検討会議	

※リフレッシュ活動、買物訓練については内容を変更して実施。

※外部講師による利用者に対する摂食嚥下機能評価および指導等（2回／月）

令和6年度 職員研修・講習状況

月	研修・講習名	主催者	参加者	開催地
4				
5				
6				
7	感染症対策研修会	施設内研修	全職員	施設内
8	不在者投票事務研修会（オンライン） サービス管理責任者基礎研修	山口県選管 Y I C 学院	吉野 高田・西村	施設内 山口市
9	安全運転管理者講習（オンライン） 救命講習（AED）	山口県安管協 山口市消防本部	西田 対象者	施設内
10	防犯講習 相談支援従事者現任研修	施設内研修 Y I C 学院	全職員 中泊	施設内 山口市
11	総合防火講習 山口県障害者虐待防止権利擁護研修（オンライン）	施設内研修 " " 山口県	全職員 " " 小林・下園	施設内 " " "
12	山口県障害者虐待防止権利擁護研修（オンライン）	山口県	吉村	施設内
1	福祉サービス苦情解決制度研修会	山口県福祉サービス 運営適正化委員会	小林	山口市
2	津波・高潮避難訓練、 虐待防止研修 感染症対策研修会	施設内訓練 " " "	全職員 " " "	施設内 " " "
3				

<特定相談支援事業所 山口秋穂園>

障害者支援施設 山口秋穂園の利用者の方を中心に相談支援を実施し、86名に対してサービス等利用計画作成実績がありました。

令和6年度市町村別計画相談等件数

	山口市	下関市	宇部市	周南市	山口県 山口市	岩国市	下松市	防府市	上関市	萩市	長門市	平生市	美祿市	小計
山口秋穂園	25	8	6	4	4	2	0	5	1	2	1	1	1	60
その他	21						2							23
合 計	46	8	6	4	4	2	2	5	1	2	1	1	1	83

	柳井市	呉市	福山市										小計	合計
山口秋穂園	1	1	1										3	63
その他														23
合 計	1	1	1										3	86

<グループホーム みなと>

日中活動や休日活動の課題に対応しながら本体施設と連携し、利用者の精神面、健康管理も維持しながら支援を行いました。

また、安心・安全なサービス提供ができるように感染予防に努めました。

令和6年度月別利用状況表

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
登録利用者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	
月間利用延人数	60	62	60	62	62	60	62	60	34	85	82	88	777